

高知大学教育学部

K O C H I U N I V E R S I T Y



*Faculty of
Education*



● ● 教育学部概要

教育学部では、学校教員として必要な「学校教員に求められる豊かな人間性の涵養」、
「現代の教育課題に対応できる実践力」「確かな知識や技能の習得と授業力」を身に付
けさせます。さらに社会のニーズに応じ、就学前教育、グローバル教育、実技系教育、
科学技術教育、特別支援教育の充実と強化を目指しています。

学部長あいさつ

高知大学教育学部は、平成27年度から学校教育
教員養成に特化した新しい学部として出発します。
豊かな人間性や教養、教職に対する使命感や子ど
もへの愛情、確かな教科指導力、いじめや不登校
など現代の教育課題に的確に対応できる力、コミ
ュニケーション力、発達障害等に対応できる力な
ど、学校教員として必要な力を身につかせます。
また、社会のニーズに応じた新たな挑戦として、
理科と技術の教員免許を取得して科学技術教育が
できる教員、幼稚園教諭免許と保育士資格をもつ
「保育教諭」、小学校英語や異文化理解に強い教
員、音楽・美術・スポーツの分野で地域のリーダ
ーとしても活躍できる教員の養成にも力を入れま
す。実践的指導力のある教師になれるよう、責任
をもって教育します。

■ 教育学部長 藤田 詠司



コース紹介

幼児教育コース

幼児教育コースでは、保育・教育にかかわる諸科学の学習・研究及び保育・教育実践研究を通して、広く乳幼児教育現場で活躍できる人材を育成します。



教育科学コース

教育科学コースでは、教育学や心理学に関する専門的な学習と研究を深め、理論と実践の両面を視野に入れた教員養成をします。



特別支援教育コース

特別支援教育コースでは、特別支援学校とともに、通常学級で発達障害のある子ども達に対応する教員の養成を行うためのカリキュラムを配置し、地域の特別支援教育をリードする教員を養成します。



国語教育・社会教育・数学教育 理科教育・英語教育・技術教育 家庭科教育の各コース

これらのコースでは、各教科の目標、新しい教材づくり、授業設計・構築及び学習指導法などについての専門的な理論と実践を学び、教科指導にすぐれた実践力をもった学校教員を養成します。



音楽教育コース

音楽教育コースでは、音楽教科の専門的視野を持ち、音楽の分野において地域のリーダーとなり得る小中学校教員を育成します。



美術教育コース

美術教育コースでは、美術教科の専門的視野を持ち、美術の分野において地域のリーダーとなり得る小中学校教員を育成します。



保健体育教育コース

保健体育教育コースでは、スポーツ及び健康に関する深い知識や技能を身につけ、地域のリーダーとして活躍できる、高い指導力と授業実践力を持った小中学校教員を育成します。



科学技術教育コース

科学技術教育コースでは、理科と技術科の両教科を融合した教科内容を充実・強化することにより、理科及び技術科を担当できる専門性と知識を有し、高い授業実践力と教材開発能力を有する教員を育成します。



Student
voice

HIROTA Asako

弘田 愛咲子

4年生 英語教育コース
土佐高等学校出身

学び続けることの面白さ

教

教育学部では、教員を目指す上で必要となる知識や技術を講義や実習系授業を通じて学びます。

実習系授業では、実際に子どもたちと接して様々な問題を目にしたがら教育について考えを深めていくことができます。これらの経験で培った知識や考えをもとに児童生徒の立場から教師という新たな立場に変わっていくことを自覚していきます。

また、サークル活動に参加して学外で子どもと触れ合う機会をつくることもできます。加力学習や部活指導を行うことで子どもが何について考えたり悩んだりしているのか感じることができ、指導と共に子どもを理解する力が身に付きます。

三年生からはゼミが始まり、教育方法や教科内容についてなど自分がやりたいと思うことを追究していきます。先生に指導していただきながら同じゼミに所属する友人と考えを深め、専門性を養うことができます。

私は、学び続けることの面白さを教育学部で知ることができました。授業づくりにも専門内容の研究にも終わりはありませんが、教師になるための学びにやりがいを感じています。

Student
voice

NAKIRI Masataka
名切 雅貴

4年生 社会科教育コース
香川県立高松桜井高等学校出身

きっかけを与えてくれる
先生や仲間

理

想の教師って何ですか？優しい教師、おもしろい教師、賢い教師…いろいろな教師像があると思います。でも、それを具体的に深く考えたことはありますか？

私は、高知大学教育学部で多くの子どもたちや教育現場と関わる経験をしてきました。教育実習はもちろんですが、他にも様々な機会が高知大学にはあります。例えば、現役の先生とお話したり教育委員会を訪ねたり、学生の希望があれば、それを実現するために尽力してくださいる先生もたくさんおられます。また、私の場合は公立小学校へ放課後学習支援活動なども行い、そこで子どもたちの課題に合わせた教材開発をして、教材を出版したりもしました。このように、大学の授業はもちろん、授業外でも学生が活動できる場はたくさんあります。そうした経験を通して私は、多くの人と出会い、教育現場の課題を知り、どんな教師が求められているのかを考えることができました。高知大学教育学部では、きっかけを与えてくれる先生や仲間がいます。そんな環境の中で、理想の教師をめぎしませんか。

カリキュラム

教育学部で身につける教員としての力量形成のステップ

教職への入門
子ども理解

カリキュラムの特色

1. 教養に関する学習

教員である以前に、大学生や社会人として必要とされる能力や教養を身に付ける学習です。

2. 教育の原理や子どもの発達、教育の社会的・経営的側面に関する学習

名称に表されているような内容を含む教育の意義や基礎理論などを身に付ける学習です。

3. 教育の実践的側面に関する学習

教育の実践力を付けるという側面に重点のある学習です。

4. 教科指導・教科内容に関する学習

教科ごとの内容を深く理解したり、その指導力を付けるための学習です。

5. 特別支援教育に関する学習

特別な支援を必要とする児童・生徒に対する教育に関する学習です。

6. 教育に関する専門的な学習

教育に関する専門的な知識を広く深く身に付けるための集大成として、卒業論文をまとめます。



教職員に対する興味や関心を向上させると共に、子ども理解と学校理解の基礎を形成する時期です。



1年次

取得できる資格など

学校教育教員養成課程	保育士(申請中)	中学校										高等学校							特別支援								
		幼稚園	小学校	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術	家庭	英語	国語	地理歴史	公民	数学	理科		保健体育	音楽	美術	書道	英語	家庭		
幼児教育コース	◎	◎	●																							●	
教育科学コース	●	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国語・社会・数学 理科・英語・音楽 美術・保健体育※1 技術・家庭科教育 コース	●	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
科学技術教育コース			●	●	◎	●	●	◎	●	●	●	◎	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
特別支援教育コース※2	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎

「◎」は必修「○」は選択必修「●」は取得可能(卒業要件を超えて単位を修得することにより、複数の免許状が取得可能です)
 ※1 保健体育教育コースの推薦Ⅰ入学者は、中学校教諭一種免許状および小学校教諭二種免許状が必修です。
 ※2 特別支援教育コースで、中学校教諭一種免許状および特別支援学校教諭一種免許状取得者は高等学校教諭一種免許状が取得可能です。
 ■学校教育教員養成課程のコース分けは2年次1学期です。
 ■学校教育教員養成課程では各コースごとに取得すべき免許状について次のとおり決められています。

- 幼児教育コース 幼稚園教諭免許状および保育士資格(申請中)
- 教育科学コース 小学校教諭一種免許状および中学校教諭二種免許状
- 国語・社会・数学
理科・英語・音楽
美術・保健体育・技術
家庭科教育コース 小学校教諭一種免許状および中学校教諭二種免許状
- 保健体育教育コース(推薦Ⅰ) 中学校教諭一種免許状および小学校教諭二種免許状
- 科学技術教育コース 中学校教諭一種免許状(理科または技術) および中学校教諭二種免許状(技術または理科)
- 特別支援教育コース 小学校教諭一種免許状または中学校教諭一種免許状および特別支援学校教諭一種免許状



教職の基礎
学校理解

子どもへの理解を
進化させるとともに、教員としての
基礎的な知識・力を身につける
時期です。



2年次



学習指導の
基礎力形成

引き続き教員になるための
力量を向上させるとともに、実習を
通し実践的な力を身につける
時期です。



3年次



学習指導の
応用力形成

これまでの学習で
学んできた理論的な力と
実践的な力を統合して教師になる
ための最終的な力量を
身につける時期です



4年次



Ya!!



応用
実践



教育学部附属施設

附属教育実践総合センター

平成14年4月設置

教育実践分野に関する総合的研究と地域貢献事業を推進する

<http://manabi.cc.kochi-u.ac.jp>



附属学校園

地域のモデル校として、学部と連携協働し、先導的教育研究を推進する。

附属小学校

昭和26年4月設置

<http://ozu.cc.kochi-u.ac.jp/~fusho/>

附属中学校

昭和26年4月設置

<http://ozu.cc.kochi-u.ac.jp/~fuchu/>

附属特別支援学校(旧・附属養護学校)

昭和45年4月設置

<http://akebono.ei.kochi-u.ac.jp/~fuyoh/>

附属幼稚園

昭和30年7月設置

<http://ozu.cc.kochi-u.ac.jp/~kinder/>



附属小学校



附属中学校



附属特別支援学校



附属幼稚園

inter
view

教育学部を卒業した
先輩からのメッセージ



私が高知大学教育学部を目指した動機は、大学4年間一貫した実習系授業があり、大学1年次から実際に高知の子ども達と多くの触れ合いをもつことができる大学だったからです。フレンドシップ事業や観察実習、支援実習、教育実習などでは、子ども達はもちろん、現場の先生方、そして時には地域の方、保護者の方の思いや考えを知ることができ、このことは教員として働く上で最も重要な財産になっています。

数多くの実践的な授業によって、授業の組み立て方や子ども達との関わり方について学べ、教員になった今、教育学部で得られた知識と経験を活かして、毎日楽しく奮闘しています。

学校教育教員養成課程 2013年度卒業
高知市立小高坂小学校 2014年度採用
長山 昌子



入試課

〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号 TEL 088-844-8153 FAX 088-844-8147

ご意見、ご質問は、nys-web@kochi-u.ac.jpまで。

*メールでのお問い合わせには、原則としてメールで回答させていただきますので、携帯メールの場合には必ずパソコンメールを受信できる設定にしてください。